



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、特別授業を受けて学んだ事があります。それは、原爆のきょうふを知りました。原爆が落ちたら早くに命を落とす人もこの後に命を落とす人がいるということにとてもびっくりしました。歩いている人も手をななめ前に出してちゃんと歩けないでできなかったりトラックに乗ろうとして手を引っぱらってもひるかたくすれ落ちるのを聞いて絶対に戦争をしてはいけないと思いました。

まだ小学生にもなっていない人が命を落としたり子どものうちに命を落とすのをとてもかわいそいなと思いました。

原爆の名前はリトルホーンという名前というのを始めて聞きました。それは、直径3.12mもあって重さは約4トンもあるということが分かりました。

今この原爆が落ちてきたらどうすることもできなくて命を落とすことにならうと思いました。

この話を聞いて戦争は絶対にやってはいけないことだと思いました。だからこのような怖まぢかないように平和な世界になってほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私が原爆の話を聞いて、思ったよりもはるかにこえていました。話を聞いていて、ぜったいに戦争はやてはいけないと思いました。あと私がびっくりしたことは、直径3.12mの中に60kgのウランが入っていて、もしそれが全部もえていたら日本がどうなっているか、考えてみるとぞっとしました。でも実際にもえたのがゴルフボールぐらいの大きさがもえました。でもゴルフボールの大きさで広島もえつきたので、どれだけ破壊力があるか分かりました。またもう一つびっくりしたことは、原爆が爆発して、その中心が、100万度、まわりが7000度ということにびっくりしました。また鉄がとける温度が1500度をやけどで七けた。温度は、7000度ときました。とても人間がたえられない温度ではないと思います。私はこの話を聞いてただ事ではすまないと思います。今の人は、戦争のこわさを知らない人がたくさんいると聞きました。私は、戦争を体験した人が、少なくなっている中、この話を私に伝えるべきだと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、先生の授業を受けて学んだ事があります。まずは、原爆が思ったよりも怖いという事です。原爆が投下した時の音がすごく大きくてびっくりしました。午前6時に広島に投下と連絡が来た時は、少し怖かったです。広島に投下された原爆「リトルボーイ」は、重力によって投下された事も分かりました。人が歩く時は、ふつうなら手を上下にふって歩くけれど体が火焼けている人たちは、手を上下にふるとわきの戸所にあたって痛いので手をななめ前にして歩いているという事が分かりました。トラックに乘せる時は、焼けた後などは、かわがはがれてしまい乗せる事のできないという事も分かりました。次は、原子爆弾投下都市の条件です。私は、原子爆弾投下都市の条件がある事を始めて知りました。その条件とは、①直径5kmを超える都市であること②平野であること③空襲がなかった。という条件が必要でした。そして候補になった都市は、①広島②小倉③長崎他にも横浜、新潟、京都も候補に入っていました。京都が一番強くおしたがやめて広島に行く事になったという事が分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の話を聞いて私は原爆のおそろさをくわしく知る事ができました。

広島に投下された原爆は「リトルボーイ」と言い「小さな子」「少年」という意味を表しているそうです。

私は原爆の熱さを知りませんでした。7000℃と聞いた時に鳥肌が立ちました。

衝撃波の速さは毎秒440mという音速340mよりも速いことにとってもおどろきました。

そして広島市の人口が35万人、被爆者数24万人、死者数14万人、死亡率40%と言う多くの人がせくなつたことを知り、とても残さくたつたということをおぼため、実感することができました。

私は原爆を体験したことがないので分かりませ

んが、この話を聞いて少し分かったようなきがしま

した。そして核爆弾というおそろいものがこの世からなくなつてほしいと思います。

今ある平和がずっと永遠に続いてほしいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私の家には「はだしのゲン」というまんががあります。初めて「はだしのゲン」を読んだ時、私はしゅげきでしかありませんでした。原爆が落とされてたくさんの人々が人間では無い姿で歩き回っているのです。歩いても死体があるばかりで死体には虫がたかっています。その時の絵があまりにも悲しかったのでよく記おくに残っています。まるで、この世界の終わり、地獄というような絵でした。顔にガラスが突きささり、皮ふがだらだらとたはだれている光景は想像もできませんでした。原爆が落ちて、いっしょんにして人間が消えてしまうという事を聞いてとてもおどろきました。人間がいっしょんにしてあとかたもなく消えてしまう。原子爆弾のいかにそれ程強いのだという事が分かりました。そして今でも原爆症で苦しんでいる人がいるというのは大変な事だと思いました。このような事(原爆投下)を三度と起こしてはいけ無い、そのためにはみんなが原子爆弾のおそろしさを理解する事が第1歩になると思います。今日は貴重なお話し本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、今日の特別授業を受けて改めて、原爆のこわさが分かりました。私がまず最初におとろいた事は、21才で陸軍に入るはずが池田さんは17才という若さで陸軍に入隊し、2班でのリーダーという大切な役目をはたしていたことです。他には原子爆弾投下都市の条件があるということをはじめで知りました。その条件とは、①直径5kmを超える都市であること、②平野であること、③空襲がなかった。という条件が必要でした。そして候補になつた都市は①広島 ②小倉 ③長崎他にも横浜や新潟、京都も候補に入っていました。京都を一番強くおしたがやめて、広島に行く事になりました。広島に落ちた原爆とは「リトルボーイ」という原爆でした。「リトルボーイ」は時速300kmという速さで飛んでいて、重さによって落下し爆発しました。爆発したとで広島の人、35万人のうち、被爆者数、24万人、死者数、14万人が、亡くなりました。とて私は、ごんごんとおもうました。私は全部を通じて、思った事は、これも全部同じ人間がやっているというのとはとておもう事だと思ひます。この原爆で、何人も死者や被爆者がでているので、もう人間どうして、戦争、テロなど、多くその人の命をうばうのをやめてほしいです。池田さんのように、本当のその端について私は人の命を助けられていたか分からなければ、池田さんのように、自分だけの事だけでなく、人の事考えられる人になりたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくがこの学習を通して学んだことは原子火暴弾のおそろしさです。理由はたったい、しゅんのあいだでたくさんさんの命をうばっていくからです。それに原子火暴弾が落ちた後も被火暴者の人を苦しめているからです。それでもたった60分の1のいりよくしかできてないでこの被害なのにこれが60分の60できてたらと考えるとおそろしいです。その中でもぼくが思ったことは亡くなった被火暴者の人の気持ちを考えてながら授きょうを受けて深く考えて二度と同じあやまちをおこさないようにしてこれからの社会が平和になってほしいからこの授きょうはすごく共感できてよかったです。そんな中戦争を体験した人々がだんだんいなくなっているのは悲しいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、そもそも戦争はだめだと思って
いました。原爆先生の特別授業で、
戦争をしてしまうと、多くの人々が、
死んでしまうことに日本では原爆の
被害が大きく、原爆がどのようなもの
か、原爆の被害を学べた。例えば、
広島に投下されたのはリトルボーイ。
日本語では「小さな男の子」「小さな少年」
「少年」。それを、相生木橋の約4km
はなれたところから、リトルボーイは横に
回転して、重力で下に落ちていき、
投下目標地の相生地から少し、
島病院の上空600mで爆発された。
その衝撃は、熱線と衝撃波と
放射線に分けられる。また、リトルボーイ
のあつさは太陽よりも熱く、衝撃波は
音よりも速い。それで、広島県産業奨励館
は原爆ドームに変わった。だから、戦争は
改めてだめだと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

（ぼくは、今日学んだ、原爆（じゅこう）についてたくさんのお若男女が亡くなった8月6日を、痛ましく思います。

8月6日、広島県小快晴。街の人たちは活発に働いている。しかし、コーン、アメリカ軍飛行機がきた。

そして、午前8時15分、なにやら飛行機から大きなものが落とされた。上空9632mから投下され、そこから4km上空をさまよひ、地上から600mの上で爆発した。その瞬間、熱線と衝撃波が走り、地上では3000℃に達し、近くにいた人たちは、亡くなってしまった。その数なんと14万人。

これが、原爆のカタというのを今日、原爆先生に教えてもらった。そして、ぼくが考えたことは、核兵器は地球上で、最も不必要だということ。なぜなら、命をこの世の中から、一瞬で消してしまうから。そして、原爆のことを後世にうつたえかけ、核兵器をはい絶し、世界が平和になる、ということが、世の中で一番大切ではないのだろうか。そのために、原爆ドームというものがあるのではないのだろうか。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特^{じゅこう}別授業をうけた
 後、おどろいたことが3つあります。1つ目
 は、原爆先生のお父さんが、あずか、17才で
 へいしになたことです。へいきは、20才で
 わずか3才下の人か^ななつおどろきました。
 そして2つ目は、ぼくは、「リトルボーイ」です。日本
 言語でいうと小さな子です。そのリトルボーイの体重
 は、4kgです。そして爆発^{ばくはつ}の威力がすごくて、高さ
 9632mからぼくは^たたか^が落ちてます。そしてぼくは
 横むきになりながら、^うう^らら^ろにある魚^いい^なな
 牛^うう^しの骨^{ほね}が、ちゅうに横にうごき、役割を
 して600mに近くなるときに気圧感知回路
 が入ります。そして600mになるとぼくは、^ああ^つつ
 3つのものが、あつあつは、熱線、衝撃波、放射
 線です。ちなみにぼくは、^ああ^つつ^の温度は、100万℃、7000℃、
 していくと、3000℃で、^ああ^つつ^の温度を知ったとき、びっくりしました。そして3つ目
 は、なくなりました。すごくかたいうごきました。だから、^ああ^つつ^の温度として、^ああ^つつ
 ないと思いましたが、だからぼくは同じあやまち、してはな
 ないと思いましたが、



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

自分はこの授業を通して改めて原子爆
弾のこわさを知りました。後、こわさと大きさに
もおどろきました。まず大きさです。もう少し小さい
と思っ、ていたけれど、3mと聞いておどろきまし
た、それとこわいです。たまたまアルファールサイ
重さ1kg、60kgもつまれてあつた。たまたまそれ
だけを使つて7000℃やしてありとあらゆる物
こわくなつてできるんなんでもうなして言つていい
かわからないくらいこわくなりました。あと、死亡
率40%と聞いてさらにこわくなりました。原爆
で死んでしまつた人たちがかわいそうです。何も
悪い事なんてしてないのに、それにその他の生
物です。木や虫、鳥などが全部やつてすわ、かわい
そうで仕方ありません。だからこわく爆弾を
無くして戦争を無くして平和な世界に
向け努力しないといけませんと思ひました。
今日はこの授業を受けさせていたたきあ
りありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日は特別授業を受講ありがとうございました。ぼくは原爆のことをまったく知らずにいました。しかし、今日の特別授業で色々なことも知ることができました。原爆の中にあったウランをはじめて知りました。ミリアサギ島の原子爆弾は約300kmもはなれているということも知りました。原子爆弾投下都市の条件も知ることができました。広島に投下された原爆の名前も知ることができました。リトルボーイの意味は、少年という意味があることも分かりました。原爆は600mの高さで爆発し10万℃までになり表面は太陽よりも約7000℃にまで達したことが分かりました。題名の「7000℃の少年」は、原子爆弾をさしているのだからかと思いました。今ある平和がとても大切なことな味ということをおぼろげに知ることができました。戦争という言葉を初めて知りました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/7

ぼくはこの話を聞いて必ず人の人生をなくすことはよくないと思う。原火暴ドームにミサイル(リトルボーイ)が真上から落ちる恐怖をビデオで見ました。この恐怖感を初めて知りました。この原火暴は日本の歴史にきざまれます。ぼくは人の命がなくなる歴史はきざみたくない。みなさんも同じ気持ち、思いだと思います。今ぼくたちは理科で太陽のことについて勉強しています。土地面から600mはたれた上空に太陽に近い温度がもしはたれていたらみなさんも分かるように人はなくなります。

ぼくはいつまでもこのことをあすれないうえ、そのあすれられない理由は原火暴先生の話し方も一つの理由です。原火暴先生が原火暴のことを体験したような言い方だったので、すぐ心の中にひびいていきます。しかも「フー、フー、フー...バン」という、怖がらせかたさ、心の中にひびいていきます。このことは一生あすれられない1日でした。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/17

先生の授業を受講して戦争の事をあらためて怖い
 と思った。でも今ぼくたちが思った「怖い」の10倍いや
 1000倍戦争を体験した人は、ぼくたちの思っている1000倍の怖
 さだと思う。あのたった1発で約14万人の人が
 なくなった。それ以外にもたくさんの人が苦しんだ。原爆は
 表面7000°太陽は、6000°なんと太陽よりも1000℃も
 高いことが分かった。それと真空になる事がとても怖い。
 この2つの事がいっせいに起こった。体がふるえるほどのま
 ぶである。ぼくは原爆ドームと父と行った事がある。建物を見
 るだけで戦争のおそろしさが分かる。建物をじーとながめている人
 もいる。エノラゲイには4つの原爆をつんでいた。飛行機の
 エノラゲイとはエノラゲイのたい長の母の名前である。
 原爆資料館にも行った事があり戦争のまぶさが分か
 ります。原爆資料館はこの先原爆をつかわないようにす
 るため、あやまちをくり返さないため、戦争をおそれないため
 の大事な資料館だ。もちろん原爆ドームもそうだ。
 この2つの建物をこわしてしまたら同じあやまちをくりかえ
 すことになるだろう。戦争はこの先せつたいにく
 りかえしてはいけない。戦争で得る事なんか一つもない。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の授業を受講して思
た二つがあります。
それは原爆のおそろしさです。
なぜなら今までぶつうに暮らしていた
人たちがいっしょにして消えていた
からです。

広島の人約5人に2人が亡くなったそう
です。

次に感じたことはかく兵器のおそろしさで
す。

リトルボーイ(広島に落ちた物の)1000倍
ものいかにあつたのか。全国あわせて15000
発もあることを初めて知ることがな
りました。

次に感じたことは戦争のおそろしさで
す。戦争をすることでこんなにも人が死
ぬということをあつたぬと感じこのように
二つがよき社会にしたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日の授業で、原爆そして戦争は本当におそろしいものだと改めて感じました。前にも、戦争の話を授業で聞いたことがありましたが、実際にビデオを見て、町が一瞬で燃え人も一瞬で火燃えてしまうということに、本当に戦争はやってはいけないおそろしいことだと感じました。

約4ヶ月の重さの原爆をつんでやってきたB29爆撃機エノラ・ゲイは、飛び立つところから約3000kmは離れた日本を目標にして、爆発したところから約4kmは離れたところから投下されました。そして、時速300kmで落ちていったことにおどろきました。なぜなら新幹線の最高速度と同じだからです。最終的には広島に最初に原爆がおとされたわけですが、候補にあがったのが、広島他に、小倉、長崎、そしてアメリカのトルーマン大統領が横浜、新潟、京都を候補に上げました。みんなに候補に上がっていたことは初めて知りました。

原爆が落とされ、人は死んでしまったり、生きている人も大けがをし、ひびかたれ下がったりしているのを見ました。戦争は必ずたれが悲しい思いをして、とてもおそろしい出来事です。戦争は絶対してはいけない、当たり前ですがこのことを豆真に入

れていつも行動してきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原火暴の事をあまり知らなかったけど、今日の授業ですごく怖い事だと思いました。爆弾が爆発した時に7000°の熱線と聞いて、温度が高すぎてよく分からなかったけれど、すごく熱いという事が分かりました。それに、14万人もの人が死んでしまったのは、かなしい事だと思いました。兵隊の人たちが爆弾が爆発して偶然助かって矢神して何が起ったのかも分からないのに、すぐに命令にしたがって助けに行くのは正しいと思いました。そして、原爆資料館で池田義三さんが女の人の人形を見て、なぜ「美しい」と言った理由がとてま気になりました。それでぼくは原火暴資料館に行ってみたくて思いました。最後の映像で義三さんが話しているのを聞いてなぜかとてもかたしくなりました。二度とこんな事が起こらないように、世界から核爆弾がなくなってほしいです。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆の話聞いて思ったことは、原爆は本当にこわいなとあらためて思ったことであ。原爆の本とかをちょっと見たりするけど本当にあったことを話してもらうとやっぱりこわいなと思いました。原爆が起った時にその場所にいた人は、本当にかわいそうだなと思いました。原子爆弾一つで14万人の人が亡くなってしまふんだな。やばいなと思いました。それでも池田さんが亡くならなからたからきせきせいなと思いました。池田さんが亡くなっていたら今日の原爆の話はできなかつたと思うので池田さんに感謝です。今日の池田さんの9日間を聞いて自分もフライのいよく人をたぶけたり火をけしたりでまたんだらうと思いました。原爆記念館で人があふが下れこが、ている人ぎょうを見たときキイと言ったのはなぜなんだらうとふしぎに思いました。あの人ぎょうを見て池田さんはキイと言ったのはほくは、もっとひどかったからだと思いました。あの人ぎょうよりひどかったら原爆のこわさがすごくわかりました。今日原爆の話をしてもらいいろいろ学びました。もっと話があれは話をしてもらいたいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくが今日学んだことが、2つあります。まず1つ目は、原子爆弾投下の条件や、アメリカの思惑です。今までぼくは、原爆が投下されたことをマンガや本で見ただけで知っていたけれど、ここまで深くまでは知りませんでした。特に、原爆投下の条件は全く知りませんでした。

アメリカが日本に原爆を投下するに当たって、被害を大きくするために、広い場所に落とすこと、さらに、熱風や衝撃波をさへきくために、山が少く、平野に落とすこと、一度も空襲があるところ対策があるから、一度も空襲がなかったところに落とすというアメリカの考えも学ぶことができました。

2つ目は、原爆の威力です。投下された原爆の名前は「リトルボーイ」で、投下した飛行機の名前は「エノラゲイ」ということは全く知りませんでした。エノラゲイが発射された、原爆は目標地点の上空600mで爆発し、中心部は100万度、その表面の温度は、700度にも達したという話を聞いた時はおどろきました。原爆につれていった、ウランニウムの量が60kgで、その1kgで広島市が焼きつくさされたという聞いた時に60kg爆発していたら、どうだ、たんだろとあおきました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今日この授業を受講して戦争は二度としてはならないと強く思いました。広島原爆については、あまり知らないこともあったけれど、今日の授業でいろいろなことを知りました。たとえば、原爆を投下する候補になっていた都市や原爆を実際に体験した人の話などを聞いて改めて原爆の怖さやおそろしさを感じました。そして、原爆で被爆者数は24万人でその中で14万人がせくなり5人に2人がせくなるということを知ったときは、衝撃がきでした。すわっていた人は、くろいかげ"た"けが残り立っていた人は、かげもかたちもなくなってしまうという事は、とても悲しいことだ"と思います。あと、広島に投下された原爆は、なぜ「リトルボーイ」という名前なのかな。と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回の授業で 戦争は起こしてはいけないものだと分かりました。今まで、原爆の事はよく知らなかったけど、今日、うれしいことがよく分かりました。そして、原子爆弾はとても危険で、いっしゅんにして人の命をうばっていくということがわかりました。今でも 1千倍の力のかくへいきをもっている国があり、一万五千発ほど打てるを知り、世界のどの国でもかくへいきなど、とても危険なものはこれからいっさかもたないような世界にしたいと思いました。そのために、自分たちも協力し、戦争、紛争はしてはいけないということを必ず頭に入れて生活したいです。これから戦争やさまざまな争いのことを知るたびに、これからはやっといういいこと、やっといういけないこと、それが起きる原因をよく考えて動きたいです。もし、他の人に話す機会があったとき、原爆はとても悲しい気持ちになり、それを落とされた人、落された人、すべての人がいやな気持ちになるということをお伝え、過去と同じようなことを絶対くりかえしてはいけないということをお伝えしたいと思いました。二度とこんなことが起こらないようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

特別授業を受講して学んだことは、原爆は人の命をうばうものだということです。そしてこの原爆は、この世の中にあってはならないことがわかりました。広島に投下された原爆「リトルボーイ」が100万℃もたつなんでもおもってもみながたです。そしてこのリトルボーイの熱線が太陽の表面よりはるか上なのかおどろきました。また、衝撃波が音速より速くそして、影もできずに、すべての場所に熱線、衝撃波が広がるとはおもってもみながたです。そして、原爆をはこんだ飛行機エノラ・ゲイが千ベットの大きさのお母さんだったことは、一番しゅうげきでました。また、1kgのウランで広島全体が焼けるということがおどろきました。また、その1kgがゴルフボールの大きさとほぼ「いっしょだ」ということがわかりました。そして広島の人口が35万人にたいして被爆者が24万人死者が14万人もいたなんて、おそろしかったです。そしてこんなことはもうおきな



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日、原爆先生がこの学園東小学校にきていただき、
いろいろ学んで思ったことは、戦争は絶対にしては、
いけないということです。私は一度、広島原爆ドーム
にいった事があります。その時はまた、3年生か4年生ぐら
いだ。たので戦争のことを深く考えておらず、人の皮膚が
たれさがり手を前にして歩くような人形を見ても、こわい
としか感じませんでした。しかし、今日の授業で、考え
方がかわり、あの時見た原爆ドームの中にある人形
は、きれいな方なのだと思います。

今、これからの生活で戦争しそうになりたりした
時は、みんなが、この授業のこのように、
戦争のこわさを思いだし、絶対にしては、
いけないことだと思いかえさないといけない
のだと、今日、この授業はき、かけに思いまし
た。

今日は、戦争のことをいろいろおしえてい
ただき本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私が、言舌を聞いていて、とても怖いと思ったことがあります。私は原爆ドームに行、たことがあります。それが、それよりも怖いのかなと、言舌を聞いていて思ったのです。なぜなら、広島資料館に見に行、たとき、「キシイすぎる」という一言を聞いて思いました。だから、原爆先生のお父さんが最後に言舌して、いたときの重カ画で、資料館官の、だとキシイすぎて小布さがイ云わらなくて、もう一回くり返してしまうのではないかと思、泣いてしま、たんだと思、います。とても、言舌を聞いていて、小布くて忘、れないようにしていきます。とても、小布さがイ云わ、て良い体験が出来ました。ありが、とうござ、いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、戦争というのはたくさんの方が亡くなってしまったり、被害が大きいので、「やってはいけないな」ぐらいの気持ちでした。でも、今日、お話をしてくださったり、動画を見させてもらったことで、「本当に戦争はこわいものだから、何かあっても絶対にやってはいけない」という気持ちになりました。お話の中に、原子爆弾が落ちてくる時の音を、声で表していました。その時、あんなに大きい声を出すとは思っていませんでした。なので、風の音(声)のどこから、何かくるなとは思っていたけど、想定外の大きさをたつたので、とてもびっくりしました。だから、「何かくる」と思っていたとびっくりするほどだったから、当時の人たちは、何も予想していなく、そして、もっと大きな音が突然、したのだから、とてもびっくりしたと思います。それに、大きな音の後には、とても熱い風が来たのだから、本当に何か何だか分からなくなったと思うし、とてもこわく、苦しくなったと思います。そして、これを伝えられるのは、当時の人、そして、それを受けつぎ、たくさんの人に伝えるのは、今生きている私たちなんだということを実感しました。あと、広島市を破かいした、「kg」。これをと超える技術があるという聞いて、もしそれが落ちてきたら、一瞬で命はなくなるんだろなと思ひ、すごくこわくなりました。だから、今、友達と遊んで、笑えて、ご飯をしっかりと食やられて、というのが、すごく幸せで、平和なことなんだなと、しっかりと感じることも出来ました。だから、こういう生活が出来ることには感謝の気持ちをまた受けなければいけないなと思います。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

ことなんだなと、しっかりと感じることも出来ました。だから、こういう生活が出来ることには感謝の気持ちをまた受けなければいけないなと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回の授業で、戦争はおこしてはいけないものだ」と改めて思いました。

私達は原爆にあてはいません。ですが、映像や画像、話を聞いて、「原子爆弾をおとしてはならない」「戦争はもう二度とおこしてはいけない」と強く思いました。

太陽の表面の温度をこえる7000℃。体の水分が蒸発し、亡くなってしまふこと。当時の生きていた人々が様々な被害を受けたと考えるだけで、じか痛くなり、苦しくなります。

たったウラン(ウラニウム)1kgだけで広島全体を焼け野原にしてしまふ。今の技術だと更に被害を受けることを知って、とてもおどろき、悲しくなりました。

今はとても平和です。ですが、いつ戦争になるのか分かりません。今を大事に、二度とこんなことをおこさないために生きていきたいです。

今回の授業を受けて、とても心を動かされました。今を生きている人々に幸せが「おとずれますように」。本当の平和をめぐって生きていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、この授業を受ける前まではあまり原爆という事を深く考えた事がありませんでした。この授業の話を聞いて一瞬で人が約2万人、消えてしまったと聞いて、ものすごく暑かったんだと感^じる事ができました。と中で弟が姉のために助けを呼んだと聞いて人の大切さをとても感^じる事が出来ました。そして亡くなってしまった人の、いたいを、おう吐しても運ぶ^ぶというのは、すごい根性だなと思いました。2班の人数はたったの9人で、それで市や町のいたいを1日もかからずに消去してしまったのはすごい力があると思うし私だったら見てもいられず、その場を立ちさり、あきらめると思います。だんだん月日が、たつにつれ原爆や人の大切さを忘れていくと思います。今日聞いた事を忘れず平和の命を、うれしく思って生活します。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆のことを学んで原爆は世の中には不要
だと思いました。広島と長崎に落とされて。
広島では人口35万人も人がいたのに死者数
だけでも14万人も原爆で亡くなった人がい
るので長崎でも同じくらいの人が亡くなって
いると思います。たくさんの方が亡く
なる原爆は世界のどこでも落下してほしく
ないです。池田義三さんの体験したこと
とはとても恐いことだと思います。広島に
原爆が落とされたあと、元安川という所
で亡くなった人を見ているそれにその亡くな
っている人はすごくわけがわかっていたりすごく大変だ
と思います。私は全然原爆のことを知らな
くて、今日原爆先生が来てくれたおかげで、
原爆はどんなに恐いかわかる。それに原爆がどの
ように落とされ亡くなった人はどのくらいいると
いうことが分かりました。今日はいろいろ教え
ていただきありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、戦争の特別授業を受講して、広島県広島市にどうかされた原子爆弾は、太陽の表面温度約6000℃よりも1000℃高く約7000℃で地面から高さは約600mで「太陽よりも熱い」物体が地上から600mの上空で爆発したと聞いた時は、想像をするだけで怖かったです。人間の皮膚がはがれて垂れ下がっていたと聞いた時は、自分がそうなたらと思うと背中がゾッとしました。特に人間がまともに放射線などをあひると一瞬で炭になって、次に衝撃波が来ると炭は粉々になってしまうというのは、今私達が生きている世界とは全くかけはなれていたのだから、本当にあった出来事なのに、なぜか現在とは全くかけはなれていて、「原子爆弾は本当に二度とやてはイケない」という事を、改めて感じました。私もお母さんから戦争の話は聞いていますが、原爆は母も知らないのだから、今回の授業で原爆がとてつもないおそろしいかが分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私はさいしょに思った事があります。それは
こわいという気持ちです。灰色の世界がれき
だらけの町、ひふがたれさがった人々。想像した
だけでも恐怖がおそってきました。少し前まで
ふつうに生活していたのは、その光景が一瞬の
うちに全部消えている。当時そこにいた人たち
はどんな思いだったのか私はそう感じました。
先生の話の中にでてきた、池田義三さんは、
「助けよ」と言われても目をそむけなければならない
助けたくても助けられない状態だととても苦しい悔
しい思いでいっぱいだったと思います。それでも
今できる事、今やらなければいけない事を
しっかりやろうとした義三さんはとてもすごい
と思います。原爆記念館の人形の前で義三
さんが言った「きれいすぎる」という言葉、私は
とても印象に残りました。本物はもっと悲惨
だったんだと感じました。この授業で私
たちは知らない、ひためなんだという事に
気付く事ができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今日の原爆の話聞いて、もう二度と同じような「あやまち」をくり返してはならないのだと強く感じました。今まで平和に暮らしていた人々が一瞬のうちに生命をうばわれ、広島(長さき)が無惨な姿になってしまったという事を知って「平和」という世の中を築いていく事は大変だけれどそれを壊してしまう事は実に簡単な事だと思いました。私は、実際に原爆の被害にあつたわけでも目の当たりにしたわけでもないけれど、家族、友人、自分の大切な人が目の前で亡くなつたり、痛々しい傷を負つたり、ということを考えてるととても胸が痛みます。

しかし私は原爆が広島や長さきに落ちた事は決して無意味な事ではなかったと思います。平和な暮らしがいつまでも続くわけではないという事、自分が今生きている事は奇跡なのだという事、それを後世の私たちにまで伝えてくれるためにあつたのではないかと考えます。そのために私は精一杯生きていきたいと思っています。実際に原爆にあつた人々の苦しみをこれからも後世につないでいきたいと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は特別授業を受けて学んだこと、思ったことが2つあります。1つ目は、広島に投下されたリトルボーイは高さ9632mの所から投下され約300kmの速さで建物に向かい、建物から高さ600mの所で爆発しました。1つ思ったことがありました。建物から600mの高さでもあんなにも被害を受けたことにとってもびっくりしました。2つ目は、広島に投下された原爆は、広島市の人々に影響をあたえたかということ、広島市の人口35万人にたいし被害者24万人、死者14万人と、とても大きな人々を苦しめました。5分の2の確率で死者がでる世の中など二度とくりかえさないために、これからの、社会、歴史の授業はしっかり受け人々を大士刀にするという意識をもち、授業に取り組みたいです。原爆先生の特別授業を受けて最後の最後に心に残ったことは人々は助け合って生きているということです。これからも、友達、家族などと助け合って生きていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受講してバに残ったのは、池田さん(父)が原爆記念館を見たときに言った、「綺麗すぎる」という一言です。たしかに原爆の被爆者のひふなどが焼けただけたところなどは表現できても、そのまわりの様子や、いなどは再現できないし、ひふが焼けただけた様子などもやはり生身の人間ではないと原爆の被害のおそろしさというものは伝わらないと思います。又、今回クイズを2問やりました。1問目は、「太陽は何度？」という質問でした。その答えにおどろきました。原爆が空中で爆発したときの温度は、7000度。太陽の温度は、なんと6000度。原爆のほうが太陽よりも暑いのは、とてもおどろきました。しかもそれを人間があびているのは、とても悲小参で、原爆のおそろしさを想像する事ができました。2問目は、「1kgとは何の事？」という質問でした。正確は、ウランの燃えた量、60kgももっていて、その中でたったの1kgしか燃えなかつたのに、広島市全体が焼けてしまうとは、びっくりしました。当時の技術では、それしか燃えなかつたさうですが、もし60kg全てが燃えていたら、どうなっていたらと想像もつきませんでした。今日、原爆についてとてもくわしく教えて頂いて、やはり戦争というものはくり返してはいけないと思いました。今日は本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/7

私は今回の授業を受講して、原爆がとてもおそろしい事が分かりました。また主人公は池田まさのりさんのお父さんという事でお父さんはへいたいたたという事が分かりました。

そして話が始まり、最初にまさのりさんが原子爆弾が落ちる効果音を言いました。それを聞きみんなはびっくりしました。とても大きな音でした。すごくかわたがです。次に被爆者の様子を言っていました。その話を聞いてとてもざんこくだ、こわいと思いました。被爆者たちはやけどを全身にあっていて、ひふがただれめくれていると言いました。その様子を想像するととても苦しかったです。トラックが走り被爆者たちも乗ろうと手をのばしていてまさのりさんのお父さんも手をのばしつかまろうとした時被爆者の手のひふがずりりとむけ手もはなれ被爆者はトラックに乗れずころげ落ちてしま。たと聞き本当に苦しかったんだなと思いました。また被爆者の歩き方についても聞きました。被爆者の歩き方はうごをずり前におき私たちみたいに手をふらずに足だけをゆくりと前にたぐち人間ではないうように歩いていたと言っていました。そこで「助けて、助けて」というたそうです。その様子は想像もしたくないくらいです。次に資料を見て原子爆弾のあつさや大きさが分かりました。たきさ直径が200mであつさ原子爆弾のまん中のあつさが100万度です。すごく大きく、すごくあついです。これでもすごくおそろしいが分かります。原子爆弾は多くの人の命がなくなります。私はこの授業を受けてもう二度とこのような事が起きたくないと思いました。これから人の命も自分の命も大切にして生きていこうと思

いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、広島への原爆投下の事を学び今まで原爆は怖くておそろしい物だとは知っていました。けれど、被爆者の数、死亡率や体中が焼けただけたり、太陽の表面温度より熱い玉ができた事を知り、原爆への理解が深まったと同時に恐怖がおそってきました。原爆を落とす候補になった京都は、一千二百年の歴史や文化財があるから候補を取り消した。と聞いた時、私は建物に価値があったとしても人の命をうばう事は建物をこわしたりする事よりもよくない事だと思いました。人の命は平等だから、その場所にどんなに価値のある物があったとしても場所を斬断するのは良くないと思いました。ゴルフボールにつまれていた60kgのウランが燃えた量が1kgで、ゴルフボールほどの大きさだったという事を学んだ時、もしつまれていた60kgの全部のウランが燃えていたら、60倍以上の爆発で、被害もおそろしいほどになってしまうと聞きとても怖くなりました。そして今でも苦しんでいる人がいると言われた時、原爆をとても身近に感じて、これからは原爆の事を家族や身近な人へ伝えていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の原爆の話を聞いて、原爆とい
うのは、ウランの1kgだけで、広島市を焼却
野原にしてしまい、広島市の人口35万人にたいし
被爆者が24万人と、そして、死者数14万人と
死亡率40%と、凄く多く、死亡率が40%もあると
いうのは、おどろきました。そして、衝撃波の速
さ、毎秒440mで音速が340m/秒という音速より
衝撃波の速さのほうが、速いことにおどろ
き、衝撃波の方が速く人間に、とうたつすると、音
が聞こえなくなってしまうと思いました。
また、時速300kmという速さの上で、リトルボーイ
が、はっしゃされて、爆はつして、200mの牛刃が、
100万と、そして、600m上空の原爆の温度7000℃にたいし
太陽の温度6000℃と1000℃のちがいは、大まか
と思いました。また、地上の温度が3000℃もある
のは、原爆先生の話を聞いているとき、おどろき
ました。そして、原爆のおそろし物があることを
知ることができ、原爆というのをなく
していくことが大切だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原子爆弾についての特別授業を受講し、広島県
広島市におとされた原子爆弾の表面温度が7000℃で
太陽の表面温度が6000℃で原子爆弾の方が熱いとい
うことにおどろきました。そして地上でも3000℃という
熱さでたくさんの人たちが体のいろいろな所にやけどを
おこしたり皮膚が垂れ下がっていたりしていることを想像
したりすると、その人たちはすごく痛がたたりうし、考えている
自分も同じく怖がたです。ふくらはぎに傷をおこしている
女の子の言葉で、包帯が皮膚にくっついて取るときに
すごく痛いと思うのに、涙もなかせないでたえているとい
うことにすこいなと思いました。もしも自分がそんなことに
あたら、痛さをたえられなくて泣いていたと思います。
それからこうゆうかんじの人かたくいいることを考えると
当時の人はすこいなと思いました。
私は、今回の特別授業で、刻燧弾はとともおそろしい
ものだと思いました。そしてこんなことが二度と
あつはいいけないと思います。今のような平和な
くらしが続いて、みんなが楽しく暮らすことをいいた
と思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/7

原爆の特別授業をしていただきありがとうございます
ございました。原爆の特別授業を聞いて人
原爆はとても怖いし、たくさんの方の命
をうばうのでもうぜったいにおこしては
いけないなと思いました。原子爆弾投下都市
の候補があることは、知りませんでした。
天候が晴かったら小倉、そこもわるかったら
長崎、そこもわるかったら中止というのを
はじめて知ってすごくおどろきました。
池田義三さんは、たくさんの方が助けを
もとめているのに助けられなかったから
とっても悔しかったと思います。東京スカイツリー
と同じくらいの高さでばくはつしても
地面に来る熱が3000℃とはとてもあつくて
そこにいた人はとてもあつかったんだな
と思いました。私は、戦争と原爆は、たくさんの方
の命をうばったひどいものなのでぜったい
に忘れないで、このようなことをおこ
さないようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/7

原爆先生の話を聞いて、ぼくがその場にい
たら、いっせいで灰になってしまうといってい
たので、こわいなと思いました。原子爆弾
が爆発したら200mの赤い爆発かおこ
て、その中は、100万ともあって表面は7000℃
で地上600mの上で爆発して、地面の温度は、
3000℃と言、こいたのでびっくりしました。

あと、衝撃波の速さが毎秒440mで家は衝
撃波でこわれたと言っていました

爆発がおこったら空気がぼろぼろして、真空
地帯になって空気が真空地帯にいきにはらって
あつくなると空気はかるくなるから、空気が
土はどんとどんのぼろぼろして、きのこいもができる
と言ったのがこわいなと思いました。

あと広島市人口が35万で被爆者数24万人
死者数14万で死亡率が40%といってい
たので死亡率が高いなと思ったので
もうこういうことがおこらないように、一つの
命も大切にしたいです。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/7

ぼくは原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受けて
 今までには「自分とは関係ない」「悪い事が
 あったんだなぐらいいに自分とは関係な
 いことですましていたけれども今回の
 授業を通じて「これからどうゆう気持
 ちで生活しなきゃいけないのか」と
 いうのを意識するようになりまし
 た。このようなことを繰り返してはい
 けない、もしやれば「もっともっときせい
 者がふえるだろう。そうすればまた
 原爆が起こる。広島、長崎原爆はい
 ままでもそしてこれから世界中の原
 爆のいましめになっていると思っ
 ている。これからの未来にとって原爆の爆
 弾は不要でむしろ世界中にこのことを
 知らしめ戦争をなくそうと警告し
 たほうが正しいのではないかと思
 う。これがこのことを生活に生かし、原爆の
 おそろしさをおそれないようにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/7

原爆先生の話を聞いて原爆がおるととても被害が大きかったなあとおもいました。

原爆をおとも都市で6都市もこうおにされていたんてびっくりしました。

とくに京都をおしていたんてとてもびっくりしました。そしてリトルボイの中にある60kgのウランでけんしょうしたあまたの1kgのたんて目がとびてるほどにおとりました。そしてアメリカが原子爆弾投下都市の条件をいかにたなんてなんかいとおもいました。私はどうして原子爆弾なんて作るだろう、バットにつくなくてもなうかい大きいのに、ときもんにおもいます。世界地図だと日本はあんないら、ほけでもふつぷ人はすめてるのにアメリカはあんない大きいのがふつぷにすめるとおもふのにまたううどいかにほしがたなんておとりました。これからは原爆なんておとさないようにしてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/7

原爆先生の話を聞いて、私は原爆への考えを
己変えました。

私は、原爆というと爆だんが落ちてきて、
あたりいったい炎の海...という様子だと

思っていました。ですが、実体験者の
話や日記を見て、原爆は、もう2度と
起きてはいけない、恐ろしい物だと思いまし

た。私はその時代には生まれなかつたから
良ければ、もし生まれてたら、私も

原爆で殺されていたかもしれないと思う
と、ゾッとします。あと、原爆先生の話で

もあった。ウラニウム(ウラン)で、広島を
焼きつくす、しかもウランが燃焼した量は

たったの1kgと聞いて、ウランは小布い

思いました。しかも現在では、世界にウランが

1万5000もあると聞いて、世界とは、恐ろしい

なと思いました。これから、原爆や、戦争が

起こってほしくないと、私は特別授業を

受けて、思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/17

今日は、原爆の先生から特別授業を受講して
いただきました。最初は、せんせんきょうみがなかつた
のですが、話をしてもらってからものすごく
きょう味がでてきました。今日は、太陽が6000度
はくだんのはくしんちの表面は7000度と聞
いて太陽の表面温度よりあつくてもの
すごくびっくりしました。ウランの60分
しかはくはっしていないのに60kg
全部はくはっしていたらどうなっていた
んだろうと思いました。14万人も死ん
だことを聞いてものすごくこわいと思
いました。また同じことがおこらないで
ほしいと思いました。原爆は熱線、衝撃
波、放射線のろっかが人口をおそってくる
ことを、矢口でものすごくこわかっ
たです。今日のようなことを聞いてもの
すごくこわかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/17

私は戦争はこわいものだと思っていたけど、原爆のこわさを深く思い知って、二度とこんなことを起こしてはいけないと思いました。原爆は熱線、衝撃波、放射線のろつが人々をおそってくることを知って、本当におそろいなと思いました。たった1kgのウランで、広島市の人口の約40%の人が亡くなって多くの方が被爆したのは、とても悲しいことだと思います。直径3mの原爆がこんなにもいりよくあって、表面温度が4000℃で中心が100万℃いくつというのは、太陽をはるかにこえるので、すごいなと思いました。原爆投下都市の候補がたくさんあったことを初めて知りました。地上から600mもはなれているのに3000℃もあるんだと知っておどろきました。爆心地に近くなるほど悪化していく被爆者のじょうきょうを知って、ふるえました。戦争のひさんさを知って、本当におそろいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

11/17

私は今日授業を受けて、自分がここにいるのをうれしく思いました。もし、原爆発で、おじいちゃんや、おばあちゃんが、死んでいたらここにいないかもしれない。こんなことを思うと、二度と、このことは、くり返しては、なげたいと思いました。

私のおばあちゃんは、九州に住んでいて、長崎に原爆が落ちた時にどうしていたのかを、この授業を受けて聞きたくなりました。もっとこのことを調べて、もう二度とこの様なことが起きないようにして、北朝鮮も、ミサイルをアメリカに打たないようにしたい。それかできないのだから、簡単なことから始めて、最終的には、世界を救えるような、原爆の様な、辛い事などを教えらる様な仕事について、どんなに大変かを、未来の人達にも伝え、て欲しい。あの時に、どれだけ辛か、たかは、その時にいた人しか分からないけど、原爆のことは、けして笑、て話して、バカにしては、いけないと学びました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

11/7

原爆の話を知り、原爆というものはしていましたが、改めてとてもこわいものだと思います。広島に投下されたリトルボーイは、3.12m、約4tもの原爆が落ちてくると思うととてもこわいと思いました。そして、ウランの1kgだけで広島全体をもやしてしまうのは、とてもびっくりしました。

池田義三さんの体験を元に説明をしてくれて、実際の様子がよくわかりました。

やけどをした人が兵隊さん助けで...と言い、トラックにのせようとし、手をとると皮がむけてしまったり、防火水そうの中に亡くなった人がいたり、だんだん亡くなった人からにおいかけてくるなど、実際に体験しないと感じられないと思います。そして、死者数14万人というたくさんの方が亡くなっているのです。原爆はもう投下してほしいと思いません。そして、池田義三さんが最後泣いていたのも被爆者への思いがあると思いました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

11/7

原爆の話聞いて、原爆のこわさを
あらためて知りました。

原爆がおとされたのは広島・長崎
だけどその2つの場所が選ばれるまでの
こと、たとえば原爆がおとされる前アメリカ
の科学者たちは京都が原爆をおとすのに
さいてきたと言われていたのにけっきょく
広島・長崎におちたということだったの
で理由にびっくりしました。

リトルボーイにうくまれていたウラン60kg
のうちたったのkgで広島をきょうかいにさらした
というおそろしさをすることができました。
自分は体験したことはないけど今後
そういったことにならないようになれは
いいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/7

ぼくは今回原爆先生の特別授業を受けて思った
 ことがあります。原子爆弾 がとてもおそろしい
 キョウキたと言うことです。昔に広島と長崎に落ちたと言う
 ことです。原子爆弾を投下した動画を見て昔の人々ほと
 てもこわい毎日だったと思います。兵隊でもアメリカと飛行
 機によってこらされた人々の思いなどが伝わってきました。
 原子爆弾のリトルボーイによって一瞬に大勢の姿を消し
 たということを学びました。真空になった時に真空に空気が入
 りきの二形の雲が出来たことを初めて学びました。
 ぼくは今社会で歴史をわかっていきますか。どんなことで
 戦争がおきたのかをわかっていけることが歴史で関わり
 たい授業にたてられました。リトルボーイの中に 1kg
 の科学物がわかれていたことを初めて学びました。強い力と
 とほお身線と熱線が とても強い力だということか
 分かりました。ほとんどが灰になり人な色など
 できてとてもおそろしいことが想像できてとても
 こわいしおそろしいとゆうのが たたたたたてきて
 とてもこわいことだとたということか分かりました。
 戦争をおこさないことかとても大切なことか



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

11/17

私は、今日の授業を受講して、原爆のおそろしさをより深く知ることができました。戦争は人々の色々な物を失わせてしまうとてもおそろしい物だと改めて知ることができました。戦争のことは、テレビや新聞などで少しが見たことがなくあまりくわしくは知りませんでした。でも今話を聞いて、戦争がどんなにこわくどんなにおそろしい物なのかよく分かりました。ひ爆経験をした人がどんなにいたくこわい思いをしたのかよく分かりました。原爆資料館にある物は、私たち(戦争体験のない人)には、すごくむごい物に見えます。でも、本当は、それより、もっとむごい物だったと思います。私は、このような事がもう二度と絶対に起らないように、戦争の事を忘れずに、しっかり「戦争反対」の気持ちを持つ事が大切だと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/17

原爆の話聞いて、私がもしその場にいたら一瞬で灰にな
 ってしまうと言っていたので、ものすごくこわいものなんだと思いま
 した。池田さんのお父さんは、原爆が落とされた後、トラックで
 移動している時人間とは言えないような人がたくさん助けを求めて
 来たと言っていて、目の前で、多くの人々が苦しんでいるのに助け
 る事のできない状況で、すごくつらくて本当に後悔しているだろ
 うと思い、胸が痛くなりました。原爆の表面温度は7000℃で
 太陽の表面温度よりも高い事を矢口、おどろきと共に何も言え
 ないようなこわさを感じました。池田さんのお父さんが当時
 ばかりで、原爆を体験し、死体を燃やすなどの作業をや
 っていたと聞き、命令だったとしてもすごく不安だったと
 感じました。広島には、川もたくさんあり、また水も設置されてい
 たにも関わらず、そこに飛びこんだ人たちは、すぐに水がふよう
 し、せくなってしまうと聞きました。せ、かく災害などのために
 たくさん用意してあった水も、何の意味もなくなくなってし
 まい、ぐやしい気持ちになりました。また、いつどこで、また大
 きな災害が起きたり、もしもの事があつた場合、水や
 消火器があつても、意味がないとしたら、すごく不安になりまし
 た。私は、その現場にいなかったけど、原爆の話聞いた時の気持ち

忘れ
に日々過こた
です。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

11/7

今日のお話を聞いて、思ったことがあります。それは、原爆を一回でも使ったから人でもない広さの土地のたてものがくずれて、人へあたえるえいまようはせつぼうだけでは言いあらわせないほどの被害になってしまったことを今日学びました。

太陽がスカイツリーより低いばしょにあると考えると、おそろしいです。それに10000も太陽よりあつい原子爆たんをおとすのは、人としてせんそうでも、おかしいと思いました。でも、れきしのある京都をえぐりやがたのは、少しはいいと思いました。

1kgだけのウランで、あんなにひどいばくはつで、60%全てがばくはつした分九州、四国、中国地方は全めつして、日本はアメリカにおとせりょうされていったと思います。本当に1kgだけ、またよかたと思いました。二度とこのようなばくたんで戦争がおきないでほしいなと思いました。広島の話だけ、たけど、長さきにも落とされて、本当に原爆はおそろしく、人をせつぼうにおとすのでしないで



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/7

今日は原爆先生に原爆のことを教えていただきました。
原爆先生のお父さん 可にぎでは昔の原爆のこと
かかいてありました。一つのばくだんで多くの
ぎせいしゃが下たとききました。今ではとても
考えられないことだと思いました。昔の原爆
で多くの人がなくなりましたのでもう起こす
はいけななことだと思いました。ウランい
ら物がひとつばくはつただけで広島市の
多くの人がおぼれてしまつた。このことがとて
もおどろきました。広島市の人口が35万人で
被爆者数が24万人で死者数が14万人
でました。原爆先生の言葉では多くの人が、助
けを求めていたといっていました。助け
を求めても助けられない人もいた
っていたのでとてもごんくだしい
ました。もう原爆はおこしてほしくない
強く思いました。自分の一つの命を大事に
していきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/7

今日の原爆先生の話を聞いて思ったことが何個かあります。1つ目は戦争はせたいにしてはいけないと深く思いました。2つ目の世にのみもなく生まれた人などいない。それは心こめろだ、というのにかみたん
に死んではいけないと思います。2つ目は今回のタイトル「7000℃の少年」についてです。タイトルの「7000℃の少年」原爆のリトルボーイだと思えます。それには2つの理由があると考えます。原爆の直径200m 中バが100万℃ 外7000℃で タルの7000℃と「7000℃の少年」にあてはまるからです。もう1つはリトルボーイのボーイは日本語で少年だからです。なのでそのように思いました。いま北のほうでかくのがいはフが「さ」れていてそれをとめないで広島は3倍になるなどいわれているので、もう広島みたくなことはしてはいけないと思



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/7

私は、今日の授業を通して、改めて原爆の怖さを知ることが出来ました。今まで、テレビや人から聞いた話で原爆の事について知って、ただ「原爆はだめだ」と思うだけでしたが、今日、原爆の事をくわしく知ってから更に「原爆は沢山の命をうばうんだ」という意識が出来ました。原爆によって恐ろしい色に変わった空の下で、乱みながら逃げたり、あちらこちらに散ばる沢山の死体を目の前にするのは、想像するだけでもとても怖いですが、当時の方達はもと、もと、もと恐しく悲しく、苦しんだ人だと考えるべき本当に、もう二度と起こってはいけないことだと思っています。原爆だけでなく、今話題になっている核もそうだと思います。どちらも、それによって苦しむ人や悲しむ人がいる、また沢山の命がうばわれてしまうことは同じで、そんなことが起こっては絶対にだめだと思います。原爆が落とされ、一瞬にして人が消える、そのこうけいを想像して、それがまた起きてしまったら、と考えるべきはどうかしたら防げるのかと考える、同時にそれを防ぐことは凄く大変なことなのだと思います。義三さんが涙をこらえながら話しているのを見て、私は実際に経験していないから、実際にそれを体験した方々の辛さはきっと想像出来なけれど、本当に本当に辛いものなんだよということは分かりました。今日学習したことから、これから自由にたのび出来るか、どうしたら平和が続くのか、これからずっと考えていかなければならないなと思いました。私一人に出来ることはたいた力は持っていないけれど、それが沢山の人の人になれば大層な力を発揮すると思います。でもまずは私一人にたのび出来るかを考え、それを行動にうつし、世界のこれからの平和について考えていきたいです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/7

原爆先生の授業を受けて一番目にびっくりしたのは、火爆弾がおちて、2.3秒後に人がいっしょに消えてしまて、その消れた人があつた場所が黒いしみが残つていて、いた事です。

二番目にびっくりした事は、火爆発した時の瞬間温度が7000℃で、太陽より、1000℃も、熱いので地上におちた時の温度が3000℃で、人々は、いづかたただれし死んでしまつた事です。

三番目にびっくりした事は、エノラ・ゲイの名前のゆらりが千ベツト隊士の母の名前がゆらいたという事です。

四番目にびっくりした事は、候ネ甫になつた者市が京都で、でも人間にとって文化がいがあるから、京都いなくなつて、広島がえらばれた事です。

五番目にびっくりした事は、人々は、パラシュートを使つてとつたとかいふちがいしてりたから、原爆をパラシュートではおとしてはいなかつた事であつた。ぼしたちに授業してくださつた、ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

1/7

僕は今日の原爆先生の授業を受講して思ったことが二つあります。

一つ目はもう二度原爆を使っては行けないということです。なぜなら、当時寺の広島県の人口は35万円で被爆者は24万人、死者は14万人とかなりの大勢の命が失われることを知ったからです。

二つ目は、原爆は僕の予想をはるかに超える程とてもおそろしいものだということです。なぜなら、原爆が火暴発した日寺の中へ温度が100万℃で表面温度は太陽より1000℃高い、7000℃で地上に落ちた日寺は3000℃で人々は皮心がつたれ死んでしまうということを知ったからです。

これから僕は、大人になって原爆のおそろしさや二度原爆を使っては行けないことなどをたくさんの子供達に伝えて、僕自身も原爆には反対する活動に入りたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

1/7

私が原爆先生の話を聞いているときに、原爆先生が急に話をとめて、シーンとしていたら、「ドカーン」と大きな声で言っていたとき、とてもびっくりしました。戦争にもし私がいたら、その「ドカーン」という音がそれ以上に、びっくりして、こわかったのではないかと思います。リトルボイが暴発してその中心は100万と、200mのところは7000℃、600m下では、3000℃と聞いて、とてもびっくりしました。広島県産業奨励館に 전시されている女性の人形を原爆先生のお父さんが見て、「キレイすぎる」と言っていて、じやあどれくらいの子か想像すると、とてもこわいです。戦争がとれたら二度とおきてやれないのか、あらためて分かりました。原爆先生の話を聞いて、熱線、衝撃波、放射線、衝撃波の束、リトルボイの重さなど、今まで分からなかったことを知ることができました。もし、戦争の話をおぼれている人がいたら、その人に言ってあげたいです。戦争のことを話して、本当にありがとうと言いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

11/7

私が今日の授業を受けてさらに原爆の事について知りま
した。広島に投下された「リトルボーイ」というのが「9632m」とこ
まかに書いてあって分かりやすかったです。

資料には絵がかいてあってとても分かりやすく説明してくれ
ました。原爆が落とされるというシーンで人がたてものが
なくなってしまうというおそろしい事だと分かりました。

私たちは今の生活があたりまえだと思っ、てくらしてい
るけれど、戦争時代は水や食べ物ですごくきちょうな
物で今の私たちには分からないがもしれないけれど、

このようなおそろしい戦争をおこさないように、今日の原爆
先生の話をわすれないです。

これからネ士会の授業で戦争についてどんどん
勉強していくけど、二度とこのような戦争をおこさない
ように」という言葉をわすれずにかえります。

今日は、私たちに原爆の特別授業を授業してい
ただきありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/7

今日、原爆の話聞いてよく思ったことがあり、その内容は今じゃありえない事は、70年前ではあったんだと思いました。

私は、原子爆弾は知っていたけれど、それが、どんないりょくを持っているのかなどは、よく知りませんでした。

けれど今回の話を聞いて原子爆弾のおそろしさを知りました。

そして、この授業はとてもわかりやすく、その時の事が想像でき、理解がとてもしやすかったです。

この原爆の授業を受けてみて今は、私か思っている以上に、とても平和なんだと感じる事ができたり、原爆や戦争などは二度とあってはいけないとあらためて強く思いました。今日、原爆のことについて教えてもらった事を忘れないようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/17

私は今日の原爆先生の7000℃の少年という話を聞いて、人の命の大切さを学びました。広島にリトルボーイというばくたんがおちてきて何万人もの方が死んでしまったということ。人のひら、と肉がはかれおちたり痛いのか私してたおけをひして、もとめていたり原爆の二おさも矢口れました。他にも原爆ドームは、もともと広島県産業奨励館官と言う名前だったということや広島におちたばくたんリトルボーイの名前は小さな子ということ。1kgは、原爆の中にあるウランのばくはったときの量など、いろいろと矢口れました。

あと、最後に池田まさのりさんのお父さんが言合をして、いるビデオを見て、原爆のつらさ、助けたいけどたおけられないという気持ちなどもわかったし原爆ドームに行ったときに原爆の人の人形があつてそれを見て、もつとひとかったと言っていて私はその人形でもじゅうぶんひどくわけをわけていたのにそれよりも、もつとひと、いわけをわけておたがんでおつたかなしいなと思ひました。私は二の話をわかれないで、人の命をもつと大切にしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/17

戦争や原爆は「よくないこと」で「二度とくり返してはいけないこと」ということを分かっていたのは言葉だけで、本当に自分から実感することはなかった。けれど、今回原爆先生の特別授業で、原爆先生のお父さんが、「戦争や原爆の展示品と現実はちがう」と述べていたことを聞いて、「私たちが、本当の戦争や原爆を理解することは、できないんじゃないか」と感じた。もちろん、戦争や原爆のアニメや本はたくさんあるけれど、心から分かることは、無理なんじゃないかと。だからといって、戦争や原爆のことを知らないようでは困ってしまう。私はここで、また原爆先生のお父さんが述べていた言葉を思い出した。「戦争や原爆のおそろしさは言葉では表せない」という言葉だ。また考えてみた。「私たちが戦争や原爆を理解するのは無理だけれど、言葉では表せないほど、おそろしいものだ」ということは、伝えていけるんじゃないかと思った。私はこれから、戦争や原爆は言葉では表せないほど、おそろしいものだということをおぼろしいようにしながら、未来に伝えていきたいと感じる。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

11/17

ぼくは、今日、原爆先生の話を聞いて、いろいろ血の話ばかりで、血がぶわっと出て...そういう話を聞いて、途中で耳をふさいじました。血という言葉を知ると全身がさわぐからです。ぐとぐとこきおしたくなるから耳をふさいじったので、少しこうかいているかもしれません。前、おばあちゃんやおじいちゃんに戦争の話を聞いたのですが、すごくこわいなとも思ったし、おばあちゃんが話をしていたと途中でぶわっとなみたがすごくこていたので、本当に怖いんだなとも思いました。先生の話の途中で先生がいきなりドバツと大きな声を出したのでみんなびっくりしていたし、ぼくもびっくりしました。昔もそんな風にいきなり来たんだなとびっくりしました。(三ヶ伊礼か) そして先生のお父さんも話してなみたもたしていたので、ぼくもなきそうになりました。三ヶ伊礼も、すごく重く、そしてウランが1kgしか使われていないのにあんなだけ威力があるから60kg全部使われていたらとんでもないことになったのかもしれない。今後、また戦争がおこらないことをいひのっています。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/7

はだしのゲンなどのようなマンガを読むよりもずいぶんのためになった。人の命の大切さを感じることで生きた。想像するだけで恐ろしくてその場所にいたら気がくらくらだ。自分達の生活がちゃほけでなんてささいなことでも怒ったり悲しんだりしているのだろふと思った。原爆は自分の想像をはるかにこえていた。太陽よりも熱いものが上空600mにあつたこと、地上が3000度のこと。今の社会はどうかしている。広島はウランのねんぷりした料がたった $\frac{1}{60}$ なのに、もつとずいぶん原爆が15000発もあるなんて。最近が兵器禁止条約が制定されたけれどもゆい一つの爆国、日本が参加していないのも、腹が立つ。アメリカのかくのかさに守られているからと言って参加しないなんて、ずいぶんしりした。戦争反対。なんて、うわべだけではないか。原爆が落ちたことは人類のはじまりだと思ふ。原爆をなくすためにぼくも、少しでもこうけんしたい。とても原爆した人の声か胸にささつた。原爆が人ていらなふと思つた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/7

ぼくは今日広島島の原爆の話聞いて
あらためて原爆のおそろしさを知り
ました。(八月九日の長崎の原爆も)
原爆先生のお父さんはよくあんなこ
とができたなと思いました。
ぼくだったら怖くて生きないと
思います。けして兵に入らなにおいと思います。
あのリトルボーイが太陽よりも熱い
なんて知りませんでした。
候補にこんな多くの大きな都市が上がって
いたなんてすごく怖いなと思います。
他に原爆がおちたところの温度が三千度にも
なるなんて僕だったらたぶん死んでしまったかも
知れません。原爆先生のお父さんのビデオは
すごく鮮明に原爆のことを言っていて
聞いている側としても実際に体験したよう
な気分になってすごく悲しくなってきました。
この授業を受けたことで原爆のおそろし
さと二度とあんなことをしてはいけないんだということを実感した。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/17

私は原爆先生の特別授業で知らなかったことを知ることができて、あまり興味が持てなかつたことにも興味が持てたのですごくよかったです。

最初広島に原爆が投下されたと聞いてもそんなことがあつたと思つたけど、原子爆弾投下都市の条件を法めて選んでいふことを聞いたときはそこまでするのかわつてきました。

広島に投下された「リトルボート」が約470メートルと知つたときはなんでそんなことをするのかわつたと思つた。その「リトルボート」が上空600メートルで爆発したと聞いて600メートルもはなれてからそこまで被害はないのかなと思つたけど表面温度が太陽よりもあつくて地上は3000℃にもなつたと聞いてすごく怖いなと思つた。

投下されたとき広島市の人口が35万人もいたのに被爆者数24万人で死者数14万人で千人に2人が死んだと聞いてこれからこのようなことが起きないといふなと思つた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

1/7

私は、授業を受けて思った事は、2つあります。1つ目は、原爆は、とてもおめでとても大変で、笑っておわりではなく、歴史を通用して、ずと覚えておすれなくてはならないものだと思いきりされました。

もし、私が 3000℃の温度をあぶたり とうなってしまうのか、灰になってしまうのかとてもおかただろうなとも思いました。アメリカは、なぜ？ どうしてこんなことをしたのかと、原爆についてのきもんが、一つ増えました。

広島市の人の5人に2人が、死亡してしまっているのは、悲しく、つらい事です。

もう一つ私は、授業を受けて思った事があります。それは、命を落とした人の家族は、今どんな思いなのか、アメリカをにくんでいるのか、日本をうらんでいるのか、どういう気持ちで、生活をしているのか、そう思いました。私は、絶対に、また起こしてはいけません。と実感しました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/7

私は特別授業を受講して、「原爆が」どのほど「怖いもの
なのか」ということがわかりました。以前は、原爆は
怖いものということにはわかっていましたが、過去の
ことなので、現場にいた人の気持ちなどは考えたことが
ありませんでした。今日の授業で、なにも悪いことをしてい
なくて罪のない人が原爆1つだけでたくさん亡くなってしまい
近くにいた人たちも大きな火傷を負ったり、全身が真赤
になって、もう歩くこともできなくなり、口を開けることが
やっとという状態になってしまうということも初めてわかり
ました。そしてアメリカも最初から「長崎」と「広島」におとすと
決めてはいなかったことが改めてわかりました。昔、父にも、
「京都には大切な文化財があるから戦争の時などは京都には
攻撃しなかった」と教わったことがありました。しかし、
アメリカは京都や長崎、広島以外にも考えていたとい
うことがわかって、「どうして最初から場所を決めな
かったのか。もしかしたらどこでもよか、たのでは
ないか」という疑問ももちました。今まで原爆
に興味になかったけれども、今日の授業を受けて、「原爆につい
てもっと知りたい」と思うようになりました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはこの授業を受けてよく
自身原爆館へ資料館に行き、原爆
のおそろしさを知っていました。

しかし、原爆先生の言葉で「原爆
が発射するときの重なるウランが60kg中/kg
しか爆発していないとき、全て爆発したと
のつがいを予想したらおそろしく強い」と思いました。

それに原爆の被爆率が70%死亡率40%
といふ数字が出てくること、おそろしかった。
それに、お母さんのお父さんが「17さいでたいいん

になつていゝ実さいにひはくしてゐるせうにビデオ
の話をきいて、実さいにひはくした人の話を
きいたのは、はい、めでたきやうなたのけんを
できてよかったです。ここから、また、知れしきおぼたけ

しやうけ「きぬのすすむ速さは毎秒440mをい
爆発したときの中心部は100万と、表面温
度は7000℃±地上に降りたいてんで、は3000℃

と、鉄でも「ゆんで」けし、まいえうなまんと
でした。今日のお話は、すてき「免」きやうにやりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/17

私が 原爆先生の授業を受講して思ったことは、「こわい」ということです。

手の皮がずるとむけ、肉が...というところで、私はずっとこわいと思っていました。そして、ひがいに合ってしまった方々が、とってもかわいそうになりました。

人間が、ひどい姿になって、まるでその場がじごくのようになるなんて、想像するだけでもこわいです。

なので、もう永遠に日本で戦争をおこさないでほしいです。もうこんなひどいこと絶対におきないでほしいです。そのために、私は自分から开んなに優しくして、身近なところから平和にしていきたいと思います。これからの世界が、平和になってほしいです。

そして、この話を次の世代につなげていくのも大切だと思います。この原爆の話は、未来の人にも知ってもらい、「原爆はおそろしい」「戦争はだめな」と思ってもらいたいです。

私は、本当に平和は大切だと思います。

この世界が、これからずっと、平和でありますように。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/7

私は今回、原爆先生の話を聞いて、昔こんなにかわいことがあつたんだなと思いました。また、原爆ドームは別の名前があつて昔は、広島県さんぎょうしょうれい館という名前だ、たと言つていてびっくりしました。そして、びっくりしたことは他にもたくさんあります。一つ目は、原爆は最初京都におとされるんじゃないかと予想されておりました。なぜなら、原子爆弾投下都市の条件に、一番あつていたからです。でも、京都は、文化財が、多くあるため、これは、ないということになつたそうです。その話を聞いた時は、おどろきました。二つ目は、エノラゲイというものは、チベットたいさの母の名前だつたそうです。心の中で、とてもビックリしました。三つ目は、原爆に、たえられた人も、いたそうです。その人は、電話きょくの地下のトイレにかくれて、たすかつたそうです。私なら、そんなこと考えられないなと思いました。そして、何よりも、ビデオで、原爆のかわさを語つてゐる時、泣きながら、語つていたので、すくなくさんこくだつたんだなと学ぶことが出来ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

11/7

私は、原爆が二度とあってはいけないことだといふことを、はきり感じました。一つの爆発によって、多くの人々が亡くなったり、苦しんだりすることはとても悲しい事であり、一つの爆発でも多くの人々が亡くなるのに、原爆は一回きりではなかったからです。水にとびぬめは助かると思った人たちは、水があまりの温度でかとうしせくなってしまったので、その時の人たちは身を中る事にひしただったのだと思うけど、か亡くなってしまったので、かわいそうだなと思いました。

原爆の時にできるくもについて、どうしてきのこみたいな形に見えるのかなと、ずっと疑問に思っていたのですが、今日、爆発した時に真空地帯ができ、空気が真空地帯にもどろうとする時に、空気が持ち上げられて、どんどん大きく高くなっていて、もう上にあがれなくなるから、上のはやりができるのだと知り、疑問が解決できたので、始めて知りびっくりしました。そして、これが原爆戦争がニュースに、反対はたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゆこう}別授業を受講して

表

11/17

原爆先生の授業を聞いて、言葉だけでも原爆のおそろしさが伝わってきました。

「ただけで町があんなふうになってしまうなんてとてもおどろきました。

あと、「7000℃の少年」というのは広島におとされた原爆の「リトルボーイ」のことをさしているのではないかと思います。

原爆が爆発したときの中心部の温度が100万℃というのにはとてもおどろきました。人が一瞬にして炭になってしまうなんてとてもおそろしいです。

人間が作ったものであんなになにもなくなってしまうのかとも思いました。

広島の中でも14万人もの人が亡くなってしまったので、私は原爆がくばくだんなどは、つかたりつくるのをやめさせなければいけないと思いました。それしないと、地球がほろびてしまうかもしれないからです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

11/7

原爆の話を聞いて、原爆がすごくこわいことは前から知っていたけど、広島の人、5人に2人が命を落としていたことは、はじめで知り、本当にもう起きてはいけない事だと分かりました。今日、聞いた話の中で一番びっくりしたことは、原子爆弾が爆発したときの中心部分が100万℃になっている、太陽の表面温度よりも高いということです。太陽の表面がすごく熱いということは知っていたので、それよりも全然高いということを知って、本当にびっくりしました。広島県産業奨励館が、今の原爆ドームになったということもはじめで知りました。これから、日本中のみんなが、原爆のことを忘れずに、頭に入れておき、これから今日聞いたような話が二度とおきずに、平和でいることが本当に大切なんだなと感じられました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆の特別授業を受けて、とても怖さを感じました。その理由は、原爆先生のお父さんの池田義三が軍隊に入っていた時に、原爆が起きて、被爆者の人たちが、池田義三さんに、「助けて」と言った言葉と、体のまがが頭にうかんで、原爆は、とても怖いものだと感じました。そして、もっと怖さを感じたのは、広島の人口は35万人で、被爆者数が24万人で、死者数が14万人で5人に2人が、原爆でいっしょんという事に怖さを感じました。そして、分かった事もありました。私は、どうして、広島と長崎に投下されたのかも疑問に思っていました。けれど、原爆先生の特別授業でその疑問が解けました。原子爆弾の投下都市の条件というのがあって、①直径5kmを超える都市 ②平野であること ③空襲がなかったところ というのに、①広島、②小倉③長崎という場所に投下されることになった。けれど、広島に投下した後、小倉ではなく、長崎に投下されたのに少し疑問は残っています。ここからの社会で、勉強して、その疑問を解決したいと思っています。